－　あなたに役立つ　福祉情報　－

なぐり事務所だより 2月

発　行：社会福祉法人飯能市社会福祉協議会名栗事務所
所在地：飯能市大字上名栗 3086 番地　電話／FAX：979-1133
メール：syakyo-naguri@hannosyakyo.or.jp

名栗地区の人口
１月１日現在　（前月比）
総人口　2,１３８人（－２人）
男　性　1,0２6人（－２人）
女　性　1,1１２人（±０人）

ボランティアさん奮闘記　ちびっこランド編

「おはようございまーす！」一人、また一人とボランティアさんが集まって、子どもたちを迎える準備が始まります。

ママに連れられて子どもたちが次々にやってきます。「〇〇ちゃんおはよう！」ボランティアさんたちが声をかけます。
ここからしばらくの間、泣声が響き渡ることになるのです。

さあ、おやつの時間。「〇〇くんまだよー」「みなさんで、いただきます！」　そして、「おかわりー」の嵐に「順番よ！」「座って食べてね」「だめー　それは〇〇ちゃんのでしょ」・・・もうてんやわんやです。(@_@;)
さっきまで泣いていた人だあれ!?

「ママ来る？」「もうすぐ来るよ」　ポツリポツリとお迎えのママたちがやってきます。
ママを見つけた時の子どもたちの笑顔がボランティアさんたちの喜びです。

子どもたちが帰って片づけも終わり、ほっと一息。
最後にみんなでお茶を飲んで本日の『ちびっこランド』終了です。
次回もまたよろしくお願いします。m(_)m

飯能市生活安全課
消費生活相談　月～金
午前 10 時～午後４時
TEL　973-2111（内線 612）

カイロの長時間使用で
低温やけどに！

【事例１】
　背中にカイロを貼り、ホットカーペットの上で寝ていた。夜に家族がやけどに気づいた。
（９０歳代　男性）

【事例２】
　靴下の上から足首にカイロを２４時間継続して貼っていた。はがしてみると、皮膚が赤くなり、水ぶくれができていた。
（７０歳代　男性）

低温やけどとは・・
　すぐにやけどを負うほど熱くないものでも、長時間皮膚にあてたりするなどで生ずるやけどの事。
　携帯用カイロや湯たんぽを肌に直接当て続けたり、体の同じ場所を暖房の吹き出し口に長い時間さらしたりするなどで低温やけどになる。

ひとこと助言

●カイロを使用する際は、取扱説明書をよく読んで正しく使いましょう。
　長時間一か所に固定したり、圧迫したりしないことが大切です。特に、睡眠中は絶対に使用しないようにしましょう。
●湯たんぽ、電気あんか、ホットカーペットなども低温やけどにつながることが多い製品です。使い方には十分注意してください。
●低温やけどは見た目より重症の場合があります。早めに専門医の診断を受けましょう。

国民生活センター
「見守り新鮮情報　第１５０号」より転載

見覚えありますか？
この看板!!

　「あー、河又のバス停の！」とお気づきの方もたくさんいらっしゃるはず。
　現河又自治会会長、岡部尋夫さんの工房の看板です。
　左下の写真は、昨年１月、岡部さんの数ある作品の中から貸していただき、保健センター名栗分室の玄関に飾らせていただいた、流木を使った『龍』の彫刻。

　実は、今年もずうずうしく「ヘビの彫刻を貸していただけませんか？」とお願いしてみたところ、わざわざ新しく彫って届けてくださいました。（右の写真）
　「あんまりリアルに作ると気持ち悪いって言われるんだよ（笑）」とおっしゃる岡部さんです。
　岡部さんの新作、ありがたく飾らせていただいています。